

個別避難計画に基づく災害対応訓練を実施しました

【設定された災害シナリオ】

- ・発生日時：2025 年 11 月 14 日 14:00 頃
- ・災害種別：震度 6 弱の地震（M6.7、深さ 10km）および大型台風の接近
- ・気象状況：くもり
- ・ライフラインの状況：停電、断水、ガスの供給停止
- ・通信状況：電話回線は混乱、インターネットは利用可能
- ・家屋および周辺地域の状況：家の中はガラスの破損や落下物が散乱。家の外は地面のひび割れや電信柱の傾き。
- ・社会状況：インフルエンザが蔓延



訓練内容が
動画（約5分）
で見られます

インフルエンザが流行している中、**大型台風**が来る情報をキャッチしたクライアントの青木さん。感染症や電源確保、避難場所の段差など、確認している避難所の利用はリスクが大きい為、基本は在宅避難と決めています。そこで、もしもに備えて準備と確認をアテンダントにお願いしました。アテンダントの一富さんは必要物資を確認し、台風到来時に下水などの排水処理不良のリスクに備えて水嚢も準備。また、停電時に備えて呼吸器その他電子機器のバッテリーの残量確認をしました。結局台風がそれて行ってホッとした・・・のも束の間、今度は**地震**が起きた？！さあ、こんなことが起こった時、どう行動をしたらよいか皆さんは想定していますか？様々な災害が起こってからの意思決定はとっても難しいものです。命を守る為に、広範囲の視点で柔軟性ある想定計画を事前に行っておく必要があります。

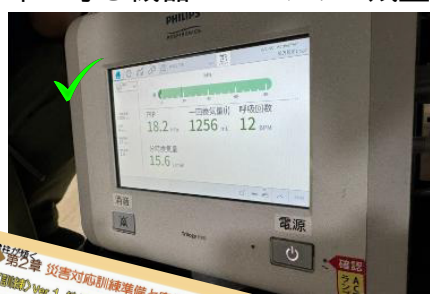


是非**こちらの訓練動画**をご覧ください、考えてみて下さいね



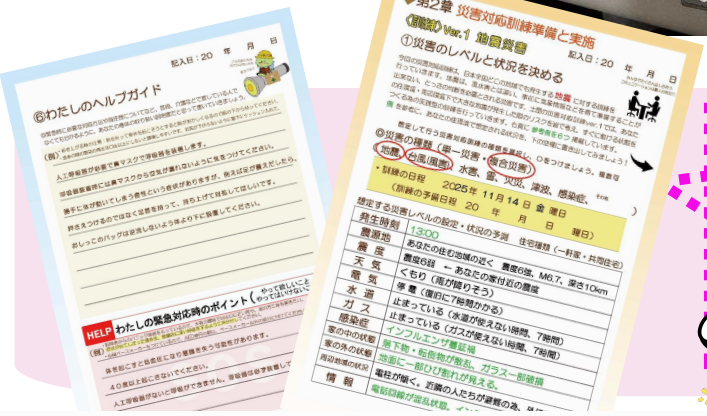
汚水の逆流を防ぐ水嚢作り

命を守る機器のバッテリー残量



クライアント宅のブレーカーの位置と蓋の開け方、確認してありますか？

安全確保した後は、安否確認の連絡を入れましょう。



今回も訓練で使用した、各クライアントの「パーソナル BOOK」（個別避難計画）。皆さんのクライアントも作成を進めていますか？

やるぞー！詳しくは**防災ニュース 5月号**をチェック！



災害用伝言サービス 録音時間：30秒（10件まで）（「NTT東日本災害への取り組み」より）

伝言ダイヤル 171	171をおし、録音は「1」、再生は「2」、音声ガイドに従い予めお互いで決めた電話番号を入力すると、伝言の録音・再生ができます。
災害用伝言板 (web171)	ネットで web171 にアクセスし、予めお互いで決めた電話番号と伝言を入力します。この電話番号全国（国内外）から伝言の確認や追加をすることができます。また、伝言ダイヤル171に登録されたメッセージを確認することもできます。
171 体験利用提供日	毎月1日と15日（00時00分～24時00分）、正月3が日（00時00分～24時00分） 防災週間（00時00分～24時00分）、 防災とボランティア週間（1月15日9時00分～1月21日17時00分）

【土屋防災委員会】の

を **フォロー** お願いします！
エックス



アカウント登録
をして、防災に
関する様々な
情報をGET !!